

第29回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成9年8月27日（水）
14：00～16：00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題
 - (1) 前回議事要旨の確認
 - (2) 平成10年度における宇宙開発関係経費の見積りについて
 - (3) 「固体推進薬衝突実験の爆発音被害に係る検討チーム」の最終報告について
 - (4) 「ミール利用宇宙実験・宇宙放射線生物影響実験」の実施結果について
 - (5) マニピュレータ飛行実証試験（MFD）の実施結果について
4. 資 料
 - 委29-1 第28回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 - 委29-2 平成10年度における宇宙開発関係経費の見積りについて（案）
 - 委29-3 「固体推進薬衝突実験の爆発音被害に係る検討チーム」最終報告書
 - 委29-4 「ミール利用宇宙実験・宇宙放射線生物影響実験」の実施結果について
 - 委29-5 マニピュレータ飛行実証試験（MFD）の実施結果について

委29-1

第28回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨（案）

1. 日時 平成9年8月6日（水）
 14:00～15:30

2. 場所 委員会会議室

3. 議題 (1) 前回議事要旨の確認について
 (2) 通信放送技術衛星「かけはし」（COMETS）の打上げ時期について
 (3) 平成10年度宇宙開発関係経費の見積り方針について
 (4) ADEOS運用停止に係る利用者グループからの提言について

4. 資料 委28-1 第27回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
 委28-2 通信放送技術衛星「かけはし」（COMETS）の打上げ時期について
 委28-3-1 計画調整部会審議結果
 委28-3-2 平成10年度における宇宙開発関係経費の見積り方針（案）
 委28-4-1 ADEOS運用停止に伴う今後の対応策（中間報告）
 委28-4-2 実利用分野におけるADEOS成果の評価と今後の対応に向けての提言（中間報告 要約）
 委28-4-3 実利用分野におけるADEOS成果の評価と今後の対応に向けての提言（中間報告）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理	山 口 開 生
宇宙開発委員会委員	末 松 安 晴
〃	長 柄 喜一郎
〃	秋 葉 鏢二郎

関係省庁

文部大臣官房審議官（学術国際局担当）	中 西 釦 治（代理）
通商産業省機械情報産業局次長	河 野 博 文（〃）
郵政大臣官房技術総括審議官	甕 昭 男（〃）

事務局

科学技術庁研究開発局長	青 江 茂
科学技術庁長官官房審議官	大 熊 健 司
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長	千 葉 貢 他

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第27回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委28-1）については、3頁目4行目を「審議が行われた」と修正した上で確認された。

(2) 通信放送技術衛星「かけはし」（COMETS）の打上げ時期について

宇宙開発事業団 内田理事長、吉村理事及び柴藤計画管理部長より、資料委28-2に基づき、「みどり」の機能停止の原因究明のため、更なる解析・試験等が必要な状況であることを受け、通信放送技術衛星「かけはし」（COMETS）の打上げを平成10年1・2月期に延期することとしたい旨の説明があった。

これに関し、委員より、原因究明の進行状況について質問があり、また、慎重かつ迅速に原因を突き止めるよう発言があった後、「かけはし」の打上げ延期が了承された。

(3) 平成10年度宇宙開発関係経費の見積り方針について

事務局より、資料委28-3-1に基づき、平成10年度の宇宙開発に関する新規施策の実施及び「宇宙開発計画」（平成9年4月2日決定）の見直しに関する要望事項に関する計画調整部会の審議結果について報告があった。

また、資料委28-3-2に基づき、同審議結果を踏まえた平成10年度における宇宙開発関係経費の見積り方針（案）について説明があり、原案どおり決定された。

これに関し、委員より、宇宙開発に関する施策を審議するに当たり、関係各機関から要望として提出されないものに重要なものが残るなど、要望が偏ったものにならないよう、宇宙開発委員会としてこれからの方策を検討する必要がある旨の発言があった。

(4) ADEOS運用停止に係る利用者グループからの提言について

(社)資源協会地球科学技術推進機構 坂田機構長及び地球科学技術フォーラム/地球観測委員会 小川委員長より、資料委28-4-1に基づき、また、(財)リモートセンシング技術センター 坂下理事及び衛星リモートセンシング推進委員会 坂田委員長より、資料委28-4-2及び委28-4-3に基づき、両委員会がまとめたADEOSデータ利用者の要望として、ADEOSで取得予定であったデータの代替方法の提言があった。

これに関し、委員より、ADEOS及び外国衛星のデータ価格の比較、ADEOSデータの民間及び研究者への配布方法、ADEOSの機能を失って改めて分かった内外の評価、代替センサの必要性の緊急度、米国衛星に搭載している海洋観測センサSeaWiFSからのデータ取得方法等について質問があった。

以上